



茨城県内日本遺産認定3市連携フォーラム

日本遺産を旅して 食を楽しむ

文化庁から日本遺産の認定を受けている水戸市、笠間市、牛久市が所在する茨城県は、奈良・平安時代には常陸国の領域に所在し、奈良時代に編纂された『常陸国風土記』に「山海の珍味の多い国」と記述されているように、豊かな食材を育ててきた地域でした。

近年では「食」に着目するガストロノミーツーリズムという、その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れる旅行形態が注目されています。本フォーラムでは、水戸市・笠間市・牛久市が認定を受けている日本遺産のストーリーと食の魅力を掘り下げて、旅行者に楽しんでもらいたい3市の食を確認するとともに「食」の観点から今後の3市連携の可能性を探ります。

◎基調講演……13:05～14:05

「ガストロノミーツーリズムについて」……杉山 尚美氏
(ガストロノミーツーリズム研究所代表)

～休憩～……14:05～14:15

報告①……14:15～14:45

「近世日本の教育遺産群と水戸の食の魅力」…永井 美帆氏
(水戸市教育委員会歴史文化財課世界遺産推進室文化財主事)

報告②……14:45～15:15

「かさましこと笠間の食の魅力」……柴田 裕実氏
(笠間市教育委員会生涯学習課文化振興室室長)

～休憩～……15:15～15:25

報告③……15:25～15:55

「日本ワイン140年史と牛久の食の魅力」……木本 拳周氏
(牛久市環境経済部参事)

講評……15:55～16:15

2025年 **11月30日**  13時00分～16時20分
(開場12時30分)

水戸市総合教育研究所 研究室5・6

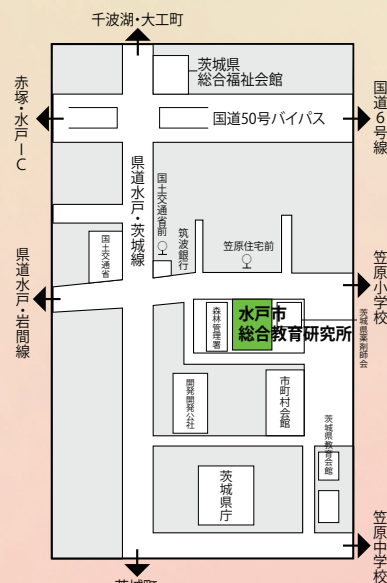
茨城県水戸市笠原町 978-5

《入場無料》 ◎どなたでも自由に参加できます。

主催：水戸市教育委員会 共催：笠間市教育委員会・牛久市

問合せ先：水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課世界遺産推進室

Tel: 029-306-8132 Mail: isan@city.mito.lg.jp



会場案内図

